令和４年10月19日

生活支援工学に資する研究・実践への助成に対する課題公募のお知らせ

日本生活支援工学会

生活支援工学に資する研究・実践助成係

吉田 俊之

10月19日より、研究助成の公募案内が本会のホームページに公開されました

お知らせ

一般社団法人 日本生活支援工学会から最新のお知らせをお伝えしています。

昨年度の例

2021.06.17

お知らせ

生活支援工学に資する研究・実践への助成に対する課題公募のお知らせ

お知らせ　カテゴリ

お知らせ

本事業の背景／目的

社会要請

- **少子高齢社会における新たな社会像や課題の提示**
- **高齢者等の暮らしのあり方に対する示唆**

本会への期待

- **本会独自の研究・活動の活性化**
  - ✓ 探索的研究、生活支援工学の考え方や各種アプローチを用いた応用研究
  - ✓ 実践事例づくり
  - ✓ 将来のビジョン設計も含む多様な活動等

事業目的

- **学術の進展と社会への貢献の具体的な推進**

意義狙い

- **スタートアップを積極的に支援する位置づけ**
  - ✓ 特に、生活支援工学への貢献が期待される研究や実践
- **若手・中堅人材（30－40歳代）の発掘・育成**

募集するテーマ

1 生活支援工学の新たな社会実装を開拓するプロジェクト

2 生活支援工学における新たな他職種連携を開拓するプロジェクト

3 生活支援工学の新たな研究領域を開拓するプロジェクト

助成金額
採択する課題数

総額81万円を上限

4件程度

※1件当たりの助成額は採択件数等を勘案し決定します。

応募資格
代表者の管理責任
構成メンバー

■ 応募資格

日本生活支援工学会の正会員または賛助会員

- ✓ グループ構成員の所属先は、公的・民間の種類に制限はありません。
- ✓ 会員外も含むこともできます。
- ✓ 団体・グループあるいは個人の共同提案も可能です。

■ 代表者の管理責任

代表者とは、事業計画の立案・運用、資金の管理など活動に関わる総責任者をいいます。
代表者は、事業計画の遂行責任及び助成金の管理・執行責任の全てを負うことになります。

■ 構成メンバー

活動に従事するチームは様々な領域や立場にある複数の者で構成されることを歓迎しています。

対象経費

■ 対象経費

真に事業に必要な資金であれば、特に使途についての制限は致しません。

申請代表者が所属する機関の間接経費が発生する場合、その上限は事業費の30%までとします。

飲食に関する費用は計上できません。

申請方法

募集要項と申請に必要な様式は
ホームページから入手できます

■ 申請時に提出する書類（各1部）

様式１　事業計画申請書

様式２　スケジュール表

様式３　予算計画

■ 提出先（E-mailのみの受付）

wsat-project2021@jswsat.org
（担当　吉田）

■ 提出期限

2022 年 11 月 30日（水）　正午必着

全体のスケジュール

申請受付開始	2022年　10月 19日（水）
申請受付終了	2022年　11月 30日（水）
通知	2023年　　1月 26日（木）
事業開始	2023年　　2月　　1日（水）予定
(事業期間)	
最終報告書の提出期限	2024年　　2月　　29日（木）

選定手続
選定スケジュール

■ 選定方法

日本生活支援工学会が指定する「採択検討委員会」が、事業の目的、内容、予算などを総合的に判断し選定します。

助成事業の趣旨に照らしテーマの新規性を重視するため、新しい研究・実践テーマを優先して審査します。

※過去に助成対象となった研究・実践の継続申請の場合でも、同一内容の繰り返しではなく、新しい視点等を含んだ申請を求めます。

■ 選定スケジュール

選定期間	2022年　12月上旬から1月中旬
選定結果の通知	2023年　　1月下旬

■ 選定後の手続

選定された後であっても、本助成事業の趣旨・目的に添っていない取組は助成の対象外といたします。

各種報告・提出について

最終報告書

当該事業が終了した後、事業成果について最終報告書の提出を求めます。サマリーを付けてください。

意見交換会等

採択検討委員会が指定する意見交換会等において、事業の経過の報告を求めることがあります。

学会誌上の報告

当該事業が終了した後、学会誌上での報告を求めます。

その他

■ 公表等

事業が採択された際には「テーマ・概要」「申請者名」「所属団体（機関名）・役職名」を日本生活支援工学会のホームページで公表いたします。

事業の結果又はその経過の全部若しくは一部について、新聞、書籍、雑誌等において発表を行う場合は、日本生活支援工学会の助成金による事業の成果である旨を明らかにしてください。

本助成に基づく成果の取り扱いについて、研究者代表者の所属機関が日本生活支援工学会の外部組織である場合、研究成果は、研究代表者等に帰属します。

奮ってご応募ください！

ホームページの「お知らせ」のアクセス先

https://www.jswsat.org/news/

お問合せ先

担当　吉田 俊之

wsat-project2021@jswsat.org